

タウンミーティング記録 未来へつなごうふじみ野市

日 時 平成 30 年 7 月 29 日（日）午前 10 時～11 時 30 分
場 所 上福岡三丁目町内会集会所（上福岡三丁目町内会）
参加者数 33 人



主な意見等

参加者 荒川区では、区が主体となって AED を 24 時間営業の店舗に 138 台、そのほか 400 台近く設置している。市長さんはぜひ荒川区へ視察に行ってください。

市 長 人口 11 万人程度の市としては、本市の AED の設置台数は平均的などころです。公共施設だけでなく、休日や夜間も使えるよう、民間施設にもご協力いただいて約 70 台設置しています。市内では、まだ 24 時間営業のところには設置できていませんので、努力をしていきたいと思ひます。

参加者 市で設置している防犯カメラは、公園に 2 カ所だけで、たまたま自動販売機から電気が引けるので設置していると聞きました。ひったくりや子供に対する犯罪があるので、防犯カメラを増やしてください。

市 長 防犯カメラを設置する条件で、自動販売機メーカーに公園への自動販売機の設置を許可しています。電気が引けるので設置している

わけではありません。このように費用面で工夫をしながら防犯カメラを増やしていきたいと考えていますが、肖像権の問題など、賛否両論があります。犯罪抑止力や解決の手立てにもなり効果が大きいことは承知していますので、増設に向けて頑張ってまいります。

参加者 道路の右側を歩いていると、正面から歩行者がきたり、傘を持って自転車に乗っている人がいたりします。事故が起きてからでは遅いので、警察と連携をとり、交通ルールについて市報に掲載してください。

市長 道路の通行は交通ルールを守ることはもちろんですが、狭い道ではスピードを出さずに歩行者の安全に配慮した譲り合いの気持ちは大切です。個人個人のモラルの問題もありますので、警察と協力しながら普及啓発に努めていきたいと思えます。

参加者 上福岡駅の東口は、ひどく混雑しています。解決できない理由と、解決できないならほかに方策がないのかお聞かせください。

市長 上福岡駅の東口は、50年来手つかずに来ていました。サンロードを作ったときに次は駅前だ、ということになったのですが進められませんでした。駅前の都市計画は2,500㎡と小さく、国の補助にもかからなかったのが苦労してきたのだらうと思えます。

私が市長に就任したときに、駅前の店舗の駐輪場を移転してもらうために何度も都内の本社まで出向くなどして、片側だけでも暫定的に整備することができました。

反対側も、都市計画のエリア外ですが、三井住友銀行に協力をお願いし、地権者の協力を得られる形で進めようと考えましたが、エリア外の建て替えのために税金を使うことが難しかったこともあり、進めることができませんでした。

地権者さんには今後も交渉を進めていきたいと思っています。また、現状の対応として、駅とサンロードをつなぐ屋根付きの歩道橋を架け、混雑を回避したいと思っています。

参加者 上福岡図書館の2階会議室を、使用していない時間帯に子どもの勉強などに活用できないでしょうか。

市 長 図書館の会議室ですが、市や教育委員会の行事として、夏休みの一定期間勉強用に使うということはできるかと思います。

ただ、会議室が空いていたり空いてなかったりで、一定期間利用できないとなると困る場合も出てきてしまうかもしれません。いずれにしても、教育委員会に話をして検討してもらいます。

参加者 合併特例債が切れた後の展望や考え方などを聞かせてください。

市 長 合併特例債は、合併から 10 年が対象でしたが、東日本大震災の発生により、耐震対策などをする市町村もあるだろうということで平成 32 年まで延長されました。ここで、さらに 5 年間使える期間が延長されるので、合併特例債以外の有利な借り入れも組み合わせ、有効な手立てをとっていきたいと思います。

基金も少しずつ使ってソフトランディングしていくため、一般会計で 107 億を積んできました。「貯金があるのに、何故公民館等の使用料を今まで通り減免できないのか」と言われますが、使用料をご負担いただいて、維持管理費に少しでも充てていきたいと思っています。5 人・10 人のグループで一室を使うので、数百円をみんなで負担すれば大きな額にはなりません。負担してもらった額で何億円もの維持費は賄えませんが、合併の特例がなくなった後のために、少しでも効率的な行政運営、効果的な施策をしていきたいと考えています。

参加者 末広湯から福岡中央公園に抜ける一方通行の道は、狭いわりに往来が激しいところです。また、L字溝などの雨水排水施設がないので、すぐに水が溜まります。通学路にもなっていて、水たまりを避けて子供が通学しているところに車が来ることがあり危険です。狭い道なので、L字溝が設置できないと道路課に言われましたが、何とかならないのでしょうか。降雪時も、日陰なのでなかなか雪が溶けず、排水もうまくいかないで、溶けた雪が水たまりになり夜になると凍結して非常に危険です。

また、道路幅が 4m ないところがあり、道路として寄付採納が受けられないということですが、自分で測量すれば道路の一部でも寄付採納できるとのことでした。でも寄付をするのに自分でお金をかけて測量しなければならないとのことなのでしていません。せめて排水については考えてもらいたいです。

市長 私道の寄付は市にあげるといふより、市で税金を使って管理してもらふということになります。こちらの道は私道になっていると思いますが、所有権がどうなっているかすぐにわかりませんし、排水について技術的な問題を把握していませんのでどういう対応ができるのかは、後日回答させていただきます。

参加者 上福岡 2 丁目と 3 丁目には、ゾーン 30 などの制限がかかっていません。都市計画課に話をしたところ、要望は東入間警察署に持って行ってそのあと埼玉県警に持っていくという流れになっているとのことでした。

周辺の地区はすでにゾーン 30 に指定され、南台 1 丁目や駒西・新田地区も最近指定されました。上福岡 2・3 丁目だけ制約がありませんが、県道が混んでいると迂回のため入っている車も多くあり、危険です。

市長 ゾーン 30 は、全県下で順にやっています。県警の予算もあり、県全体で年間の指定数が決まっているので、引き続き要望をしていきます。指定が遅いようなら市でも対応を考えていきます。

参加者 上福岡 3 丁目町内会の集会所は、道路の拡幅計画があるので建て替えできないと聞いているのですが、その計画は続いているのですか。この集会所は古いので、一刻も早く新しくして欲しいです。

また、上福岡 3 丁目では、災害が発生した時の拠点となるのは、この集会所のほかに小さな公園があるだけです。災害発生時に集会所が使えない状態になってしまうと、拠点として使える場所が公園だけになります。地域の拠点としては集会所が一番必要だと感じています。

市長 都市計画道路の計画線が入っていて、このままの敷地で建て替えできないということだと思います。老朽化についてはここだけの問題ではありませんし、旧大井地区では集会所ではなく公民館の分館をその近辺の自治会が集会施設として使っているので、集会所を持っていません。

災害の対応については、ここの地域は福岡中学校ということになっていますが、学校施設だけで良いのかという問題もあります。発生規模・時期・時間によっても対応は変わります。その時に地域

の拠点となる集会施設やその他の地域拠点の整備は進めていきたいと考えています。

参加者 地震に強い水道管の更新は、どの程度進んでいるのでしょうか。熊本地震で水道管が破損し、消火活動ができないことがあったと聞いています。早く進めてもらいたいと思います。

市長 今回の計画では後 10 年程度かかると思っています。熊本地震のときに破損した水道管は、老朽化が原因なのか、活断層にかかっていたためなのか把握はしていませんが、老朽管の更新はしています。更新については年間 2 億円をかけていますが、では 4 億円かければ 10 年が 5 年で終わるかというところはありません。水道は公営企業会計で皆さんからいただいた税金の他に使用料金をいただいていますので、水道事業としてやっています。現在、水を作る原価が 1 m³ 119 円で皆さんに 111 円お支払いいただいております。いわゆる逆ザヤの状態が続いています。今後、水道料金も見直さないといけないのですが、どなたも値上げは嫌なことだと思います。ただ、老朽管の更新を継続的に行っていくためにも、きちんとご説明してご理解をいただかなくてはならないと思っています。貴重なご意見をいただきありがとうございますございました。